

報道関係者各位

2018年1月21日
日本オリーブ株式会社

自社農園産 カタルーニャ地域の希少品種「モルー」を100%使用
まるで「青りんご！？」フレッシュフルーティテイスト&しっかりとした甘み
「エキストラバージンオリーブオイル トルトサ」発売
～2019年2月21日より数量限定での販売開始～

オリーブ栽培とオリーブの木・食品・化粧品の製造販売を手掛ける日本オリーブ株式会社(所在地：岡山県瀬戸内市牛窓町、取締役社長：服部恭一郎)は、スペインの自社農園で2018年10～11月にかけて収穫された地域伝統希少品種「モルー」のみを使用したシングルエステートのオリーブオイル「エキストラバージンオリーブオイル トルトサ」を、2019年2月21日(木)にオンラインショップ、直営店などで数量限定発売いたします。

日本オリーブは、世界一のオリーブ生産国・スペイン北東部に位置するカタルーニャ州タラゴナ県トルトサ市に自社農園を所有し、約3,100本のオリーブを栽培しています。

トルトサの地域希少品種モルー種の持つ甘みの特徴を活かす最適熟度で収穫。一般的には収穫から24時間以内に搾油されるところ、1/3にあたる8時間以内に搾油をし、フレッシュさが際立つオイルに仕上げました。

青いりんご、王林など熟したりんご、バナナ、トマトなどさまざまなフルーツを感じさせ、甘みがしっかりと感じられます。苦味や辛みも適度にあり、バランスの良い美味しいオイルに仕上がっています。

日本オリーブは今後も、地域で伝統的に栽培されている品種を守りながら、高品質で安心できる商品をお届けし、皆様のより豊かな食生活をサポートして参ります。

「エキストラバージンオリーブオイル トルトサ」450g 1本箱入3,000円(税抜)



▼希少品種「モルー」について

エbro川流域のトルトサ地方周辺では、地域品種として「モルー」が伝統的に栽培されています。枝葉が茂りやすく、開帳型の樹形。葉は大きめで果実の先がとがった形をしていて、青りんごを思わせるフルーティな香りと、甘味に特長のあるオイルが楽しめます。

▼トルトサ農園について

トルトサ農園とは、スペイン カタルーニャ州タラゴナ県トルトサ市にある、日本オリーブ株式会社が所有する自社農園です。1992年に地元の名士モンポ氏の紹介で譲り受け、毎年収穫・搾油の季節には必ず現地にて自社のスタッフが向かっています。今年は約10トンのオリーブオイルを収穫することができました。



▼商品概要

- 品名 : エキストラバージンオリーブオイル トルトサ
 容量・価格 : 1本箱入り 450g 3,000円(+税)
 2本箱入り 450g 6,000円(+税)
 180g 1,500円(+税) ★本年度試験販売
 発売日 : 2019年2月21日(木)
 販路 : 通信販売(オンラインショップ・電話でのご注文)、
 岡山県牛窓町の自社農園「牛窓オリーブ園」内にある売店「オリーブショップ」、岡山県下百貨店など
 URL : <https://www.nippon-olive.co.jp/fs/ushimado/olivefood/10090>

▼風味の要素

- 香り : 青りんご王林など熟したリンゴ、バナナ、トマトなどさまざまなフルーツを感じさせます。
 渋み : 食材の本来の味に、深みを与える渋みが適度にあります。
 辛み : アクセントになる自然な辛みが適度にあります。
 甘み : 品種特性の甘みはベースにしっかりと存在します。

▼おすすめのお食事メニュー

貝、魚、イカ、エビなど海の幸に。パンコトマテ（パンにつぶしたトマトを塗ったもの）に。

エス케이シェーダ



カタルーニャ風 舌平目のソテー



パンコトマテ



▼「エキストラバージンオリーブオイル トルトサ」受賞歴について

- ・2014年秋収穫分について、2015年に開催された「第31回エプロ川 河口域産オリーブオイル品評会」総合優勝
- ・2016年秋収穫分について、2017年に開催された「第33回エプロ川 河口域産オリーブオイル品評会」個人生産者部門（自家農園産）最優秀賞

▼日本オリーブ株式会社通信販売

注文専用ダイヤル：0120-300-612（平日9～18時、土：9～17時 日祝休）
 公式オンラインショップはこちらから <http://www.nippon-olive.co.jp/>

▼日本オリーブ株式会社

1942年4月19日に服部和一郎（現社長の祖父）が「オリーブは食用になり、薬用になり、灯火にもなる」と牛窓の丘陵を開墾しオリーブを植樹。1949年6月1日に日本オリーブ株式会社を設立し、第一号商品「オリーブマン バージンオイル」(現在の「オリーブマン 化粧用オリーブオイル」)を発売。現在はオリーブの栽培や基礎研究、定番品としては80品目以上の化粧品・食品を販売し、「暮らしの中に、オリーブを」テーマに牛窓オリーブ園を中心にイベントや通信販売を行いながら、オリーブを通じた社会貢献を企業活動の基本姿勢としている。創業者の好んだ言葉「自然を尊び、科学を重んず」が会社の理念。会社の敷地内には哲学者プラトンにゆかりのある木もある。

